

平成 23 年度 家庭ごみ組成分析調査結果（抜粋）

① 燃やすごみ

燃やすごみの組成は、下図に示すとおり、調理くず・残飯等が 32.2%と最も多く、次いで紙製容器包装以外の紙類（チラシ、雑誌、雑紙等）が 12.4%、プラスチック製容器包装が 12.0%、紙製容器包装が 10.4%、その他可燃物（ちり紙、木製品等）が 10.0%となっている。

燃やすごみ中の不燃物の割合は 2.0%、燃やすごみ中の外袋の割合は 1.0%となっている。

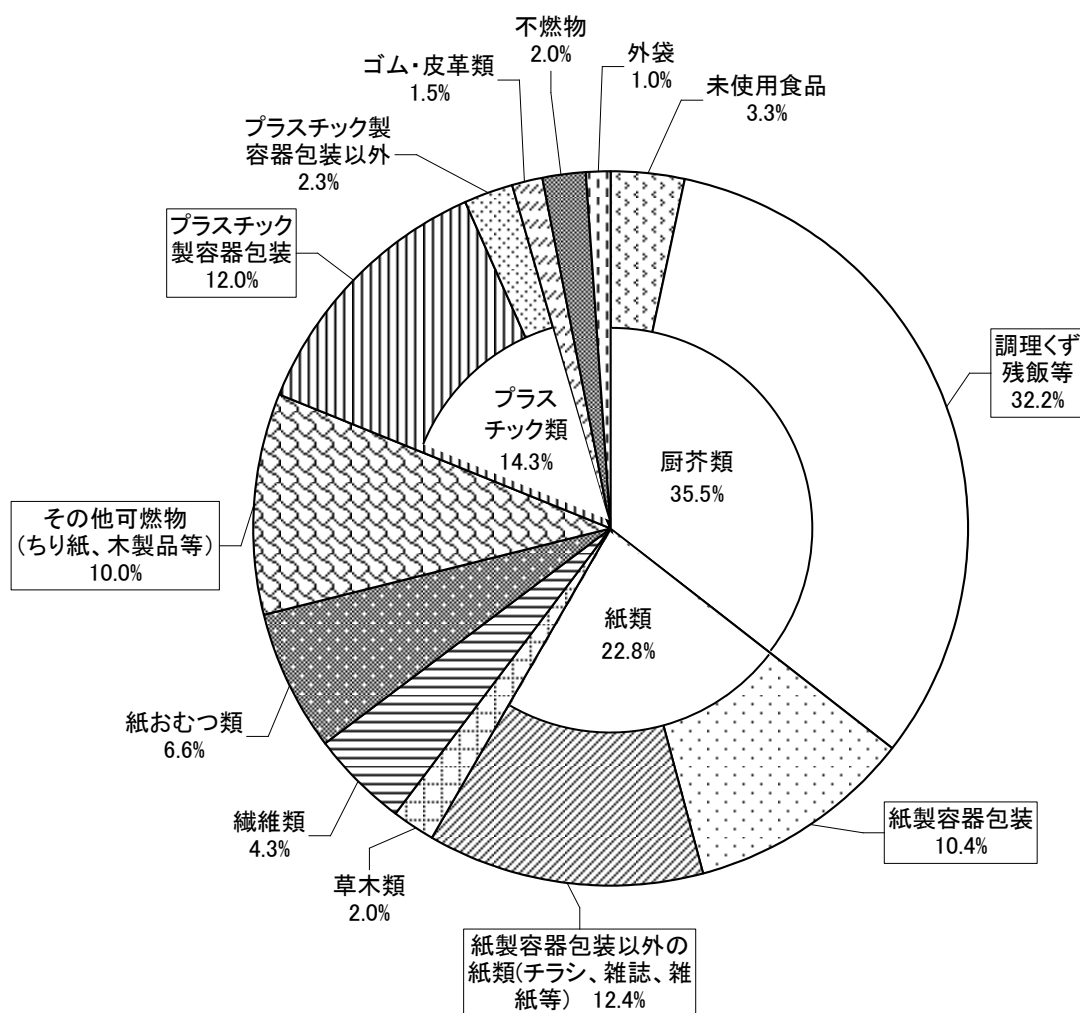


図 燃やすごみの組成分析結果

② 金属・陶器・ガラスごみ

金属・陶器・ガラスごみの組成は、下図に示すとおりガラス製容器包装が21.9%と最も多く、次いで陶磁器・石類が20.7%、小型家電製品が15.9%、その他（金属）が10.8%、容器包装以外のガラスが5.0%となっている。

金属・陶器・ガラスごみ中の可燃物の割合は11.6%、外袋の割合は0.9%となっている。

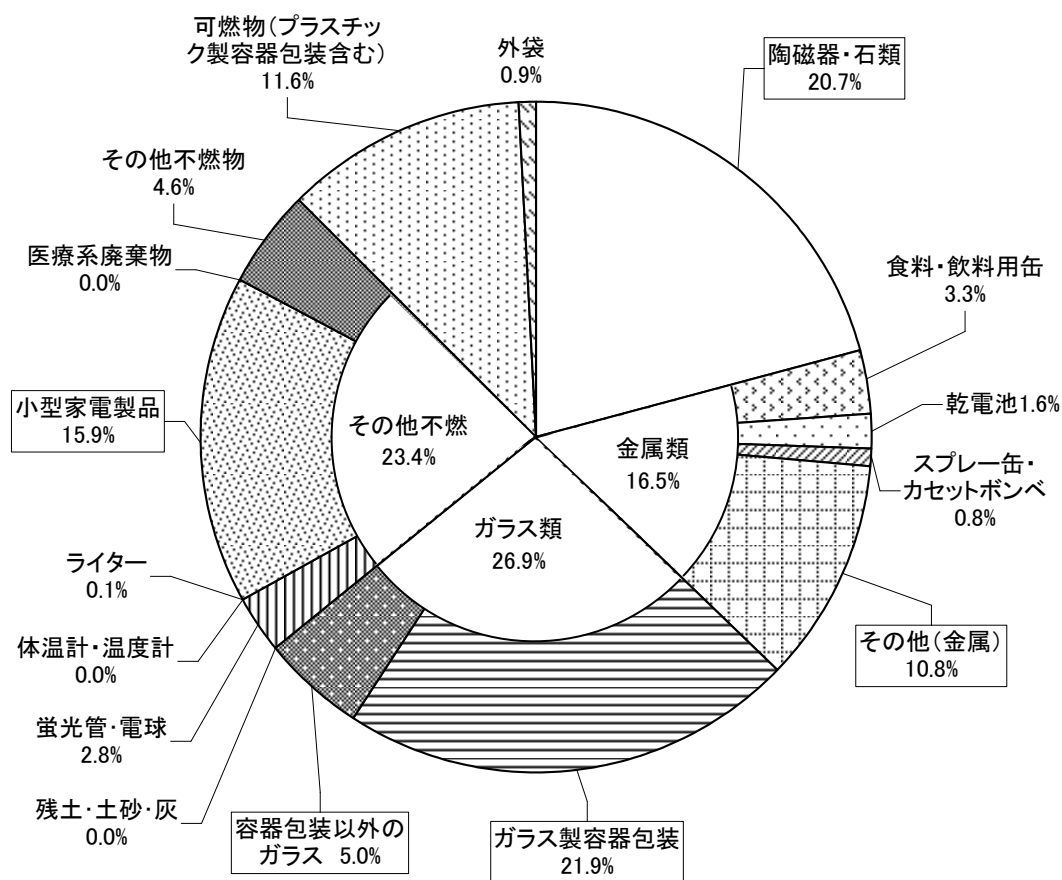


図 金属・陶器・ガラスごみの組成分析結果